

兵庫県のに漁場環境情報 (淡路周辺海域 6号)

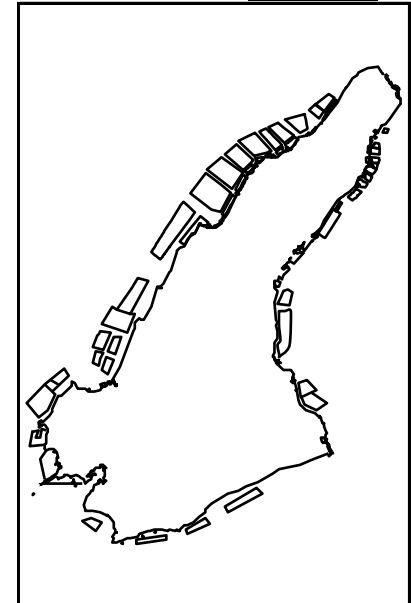
2022年12月 6日発行
 兵庫のに研究所

海域全般に、栄養塩を消費する珪藻類はほぼ確認されませんでした。南淡・灘漁場のみ、大型珪藻のコシノディスカスがやや多く確認されました。そのため窒素は、灘漁場では2 $\mu\text{g-at/L}$ 、その他の海域では4~5 $\mu\text{g-at/L}$ の値となっています。

(珪藻)

灘漁場では、前回(11/28)調査と同様に、コシノディスカス・グラニーを優占種として珪藻類がやや多く確認されており、発生量は増加傾向にある。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類はほぼ確認されない。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.5	5.0	5.4	2.9
	リン	0.53	0.51	0.55	0.50
西浦地先	窒素	4.5	4.5	5.1	2.6
	リン	1.03	0.57	0.83	0.63
南浦地先	窒素	4.2	3.7	5.0	1.6
	リン	0.59	0.50	0.62	0.65

(11/28)

(12/3)

栄養塩 (窒素) 図

2022年12月 6日調査

